

令和 5 年（2023 年）7 月の宮古島地方の天候

【天気概況】

宮古島地方は、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。中旬や下旬は、気圧の谷や湿った空気および台風第 5 号、第 6 号の影響で曇りや雨の日があり、大雨となった所があった。

宮古島(下里)の平均気温は平年より高く、降水量、日照時間ともに平年並であった。

上旬：太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

宮古島(下里)の平均気温は平年より高く、降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年並であった。

中旬：太平洋高気圧に覆われて晴れた日もあったが、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、18日は宮古島（下里）、鏡原（宮古空港）、城辺（新城）で大雨となった。

宮古島（下里）の平均気温は平年並、降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なかった。

下旬：太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、期間後半は、台風第 5 号や台風第 6 号の影響で曇りや雨の日もあった。

宮古島(下里)の平均気温、降水量、日照時間ともに平年並であった。

令和5年（2023年）7月の宮古島地方の気象状況

降水量(mm)

日	宮古島	鏡原	下地島	城辺	仲筋
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-	0.0	0.0	0.0	0.0
4	-	0.0	0.0	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7	-	0.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	-	0.0	0.0	0.0	0.0
10	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
11	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5
12	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
13	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0
14	1.0	1.0	0.5	0.5	0.0
15	2.5	2.0	0.5	1.0	0.0
16	3.0	2.0	0.5	2.0	2.0
17	5.5	7.0	5.0	27.0	3.0
18	75.5	64.0	19.0	30.5	1.5
19	0.0	3.5	0.0	1.0	0.0
20	-	0.0	0.0	0.0	0.0
21	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
22	-	0.0	0.0	0.0	0.0
23	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
24	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
25	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0
26	10.5	9.5	6.5	4.5	8.0
27	3.5	2.0	0.5	4.0	24.5
28	4.5	3.5	5.0	0.0	2.0
29	0.0	0.0	1.0	0.0	2.0
30	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
31	0.5	1.0	2.0	4.5	5.5
上旬計	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5
中旬計	88.0	80.0	25.5	62.0	9.0
下旬計	21.5	16.0	16.0	15.0	43.0
月合計	109.5	96.5	41.5	77.0	52.5
月平年値	151.6	142.8	112.5	143.2	136.1
平年比	72%	68%	37%	54%	39%

月平年値との比較	降水量	気温	日照時間
宮古島(下里)	平年並	高い	平年並

7月の宮古島(下里)の日最高気温 34.0℃ 13日 13時19分
 7月の宮古島(下里)の日最低気温 25.0℃ 18日 10時33分

今月の極値の更新リスト(1位のみ)

宮古島(下里)
 極値の更新はありませんでした。

鏡原(宮古空港)
 極値の更新はありませんでした。

下地島(下地島空港)
 極値の更新はありませんでした。

城辺(新城)
 極値の更新はありませんでした。

仲筋(多良間空港)
 極値の更新はありませんでした。

* 平年値は宮古島・城辺は1991年から2020年の値を、下地島・仲筋・鏡原は2003年から2020年の値を用いています。

気温(℃)

	宮古島	鏡原	下地島	仲筋
上旬平均	29.5	29.4	29.6	29.7
中旬平均	29.1	28.9	29.6	29.9
下旬平均	29.2	28.8	29.5	29.6
月平均	29.2	29.0	29.6	29.7
平年値	28.9	28.7	29.1	29.5

日照時間(時間)

	宮古島(下里)
上旬計	85.4
中旬計	69.4
下旬計	77.4
月合計	232.2
平年値	241

《参考》観測値及び統計値は品質により以下のように共通の分類を行っています。

【正常値】: 正常に観測され、かつ統計を行う対象資料が全てある場合で、通常、値のみを表記します。

【準正常値】: 観測結果にやや疑問があるか、または統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けている場合で、通常、値の右に「 \square 」を付け表記する。一部の例外を除いて原則として正常値と同等に扱います。

【資料不足値】: 統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている場合で、通常、値の右に「 \square 」を付け表記します。極値、合計等の統計には用いることができるが、平均等の統計では欠測と同等に扱います。

【欠測】: 休止や測器の故障等により観測値、統計値が得られない場合、または明らかに誤差が大きく間違いであると確定できる場合で、通常、「 \times 」と表記します。